

環境にやさしい低有害性代用キシレン

Neo-Clear®

ネオクリアは病理標本作製に広く利用される高有害性のキシレンに代わる、環境にやさしい脂肪族飽和炭化水素を成分とする低有害性溶媒です。従来のキシレンに代えて、パラフィン包埋、脱パラおよび透徹用としてもご利用ください。また専用の封入剤ネオマウントも用意しております。

● 低有害性

キシレンに比べ、有害性はかなり低く、環境にやさしい脂肪族飽和炭化水素を成分とする有機溶媒

● 無臭ないし低臭性

キシレンに比べ低臭性、また、沸点が高く揮発しにくく臭いがマイルド

● 環境への影響が小さい

PRTR 法指定物質のキシレンと異なり、環境への影響が小さい

● 使用条件はキシレンとほぼ同じ

(使用例や使用上のポイントは裏面をご参考ください。)

● 染色標本への影響

脱色、他がほとんどない

● 厳しい品質管理により安定した品質

	ネオクリア	キシレン
成 分	脂肪族飽和炭化水素	芳香族炭化水素
許容濃度 (MAK)	1000 mg/m ³	221 mg/m ³
沸 点	140 ~ 165℃	137 ~ 143℃
揮発性	やや揮発しにくい	揮発しやすい
引火点	27℃	25℃
比 重	0.74-0.75 (20℃)	0.86 (20℃)
臭 い	マイルド	強い刺激臭
毒劇物取締法	指定なし	劇物
PRTR 法	該当しない	該当

注) 許容濃度：化学薬品を扱う職場における作業環境上の許容濃度 (ドイツないし EU 内での規定)

製品名	カタログ番号	包装単位
ネオクリア	1.09843.5000	5 L
ネオマウント*	1.09016.0500	500 mL

*ネオマウントはネオクリア専用の合成速乾性封入剤です。
物性や特長は裏面をご参考ください。



操作例：H・E 染色

① 脱パラ	ネオクリアーⅠ	注1)	5分
② 脱パラ	ネオクリアーⅡ		4分
③ 脱パラ	ネオクリアーⅢ		3分
④ 純アルコールⅠ			1分
⑤ 純アルコールⅡ			10秒
⑥ 90% アルコール			10秒
⑦ 70% アルコール			10秒
⑧ 水洗			10秒
⑨ 蒸留水または精製水			10秒
⑩ マイヤーヘマトキシリン（製品番号 109249）		注2)	5分
⑪ 流水（色だし）			5分
⑫ 純アルコール			10秒
⑬ エオシン（製品番号 109844）		注3)	1～3分
⑭ 必要に応じて流水水洗			5秒
⑮ 純アルコールⅠ			20秒
⑯ 純アルコールⅡ			30秒
⑰ 純アルコールⅢ			30秒
⑱ 純アルコールⅣ		注4), 5)	1分
⑲ ネオクリアーⅠ			3分
⑳ ネオクリアーⅡ			1分
㉑ ネオクリアーⅢ			1分
㉒ ネオクリアーⅣ			1分
㉓ ネオマウントで封入		注6)	

- 注1) 脱パラ操作（時間）
ネオクリアーでの脱パラは、キシレンでの脱パラより少し時間を長めにしてください（パラフィンに対する溶解性がキシレンより少し低いため）。
- 注2) マイヤーヘマトキシリン（製品番号 109249）を蒸留水で4倍希釈して使用する場合の染色時間。原液で使用する場合は、約10秒～30秒の染色時間で充分です。
- 注3) 0.5% エオシンY水溶液（製品番号 109844）使用条件アルコールで3～5倍希釈し、酢酸をこの希釈液150mLあたり5～6滴添加してください。色のグラデーションが良くなります。本製品を原液で使用される場合は、染色時間を短めに設定し色だしの後の純アルコール槽は不要。
- 注4) アルコール槽での脱水をより十分に実施し、アルコールは水分量の少ないものを使用することが重要。必要に応じてモレキュラシープで脱水したアルコールをご使用ください。ネオクリアーは水とは全く溶け合わないため、持ち込みによりアルコール槽からネオクリアー槽に水分が入るとネオクリアー第1槽が白濁する原因になります。そこで水分量の少ないアルコールで十分に脱水することが重要で、ネオクリアーのもちもよくなります。
- 注5) アルコール最終槽からネオクリアー槽に切片を入れたさい、なじみが悪く切片上に泡状のものがみられる場合は、アルコール脱水を十分に行い、またアルコール槽とネオクリアー槽の間にアルコール/ネオクリアー（1/1）混合液を入れることをおすすめします。ネオクリアーはキシレンより少し粘性が高く、組織切片中のアルコール分がネオクリアーに置換されるのに少し時間がかかります。
- 注6) 封入後乾燥に要する時間：約20～30分溶媒のネオクリアーの沸点がキシレンより少し高く揮発しにくいいため、キシレン溶媒系封入剤に比べ封入後の乾燥に少し時間がかかります。透徹由来のネオクリアーをティッシュ等で十分きってから封入に進んでください。

ネオクリアーの自動包埋装置使用時の注意事項

- ネオクリアーはキシレンに比べ、メタノールやクロロホルムとの溶解性がやや低いので、パラフィン浸透の際、メタノールやクロロホルムとともに使用しないでください。
- ネオクリアーはエタノールないしIPAと組み合わせて使用してください。
- ネオクリアーはキシレンに比べパラフィンの溶解性がやや低いので、ネオクリアーでの処理時間をキシレンより長めに設定してください。

ネオクリアー専用封入剤 Neo-Mount® ネオマウント

ネオクリアーで使用の際は必ず専用封入剤ネオマウント（キシレン不含）をご使用ください。通常のキシレン溶媒系の封入剤を使用すると標本が濁ることがあります。

ネオマウントの品質規格

- 屈折率 n_D^{20} 1.434-1.465
- 自家蛍光強度 max.250ppb (as quinine at 365nm)
- 粘度 (20℃) 300-650 mPa・s
- 顕微鏡用途適合試験

本紙記載の価格・製品構成は諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。
本文中のすべてのブランド名または製品名は特記なき場合、Merck KGaA の登録商標もしくは商標です。Merck Millipore and the M mark are trademarks of Merck KGaA, Darmstadt, Germany.

メルク株式会社

メルクミリポア事業本部 ラボソリューションズ事業部
〒153-8927 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー5F
製品の最新情報はこちら www.merckmillipore.jp
メルク/ハイコン・ハイファ製品のお問合せ
On-Line:www.merck-chemicals.jp/jpts Tel: 0120-013-326 Fax: 03-5434-4897
ミリポア製品のお問合せ
On-Line:www.millipore.com/jpts Tel: 0120-013-326 Fax: 03-5434-4897
[LEM033-1206]1K/M